

2026 年 9 月 9 日

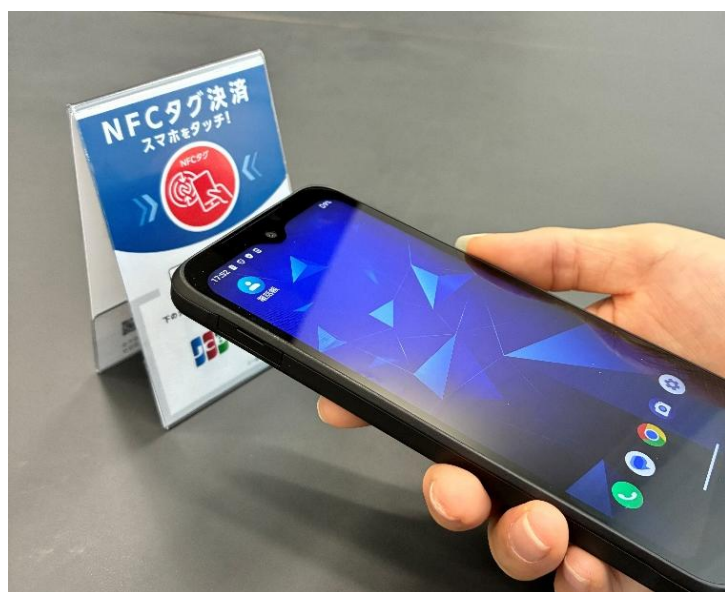
<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー
チャンネルペイメントサービス株式会社

JCB と CPS、NFC タグ決済サービスで 8 種類の QR コード決済の取扱いを開始

～従来の Apple Pay、Google Pay に加えて QR コード決済も利用可能に～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）とチャンネルペイメントサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：清水 亮佑、以下：CPS）は、NFC タグ決済サービスにおいて CPS 接続での QR コード決済の取扱いを開始いたします。対象となる QR コード決済は、PayPay/d 払い/au PAY/楽天ペイ/メルペイ/AEON Pay/Alipay+/WeChat Pay の 8 種類です。



NFC タグ決済サービスにおける決済手段が拡充されることにより、加盟店のキャッシュレス対応の強化と、お客様の利便性向上を同時に実現します。

サービス概要

NFC タグ決済サービスは、店舗に設置された NFC タグにお客様がご自身のスマートフォンをかざすことで WEB ブラウザの決済画面へ遷移し、お客様のスマートフォン上で決済まで完了するサービスです。NFC タグは小型で電源が不要のため柔軟に設置場所をレイアウトできることから、決済端末の導入が困難な移動型販売や、催事場などへのキャッシュレス導入にも適しています。

NFC タグ決済サービスにおいて、従来の Apple Pay または Google Pay™に加え、各種 QR コード決済を利用した支払いが可能となります。

これにより、加盟店は専用の決済端末を必要とすることなく、多様なキャッシュレス決済手段を提供できるほか、お客様は普段利用している決済サービスを選択してスムーズに支払うことができます。

<取扱い開始となる QR コード決済>

PayPay/d 払い/au PAY/楽天ペイ/メルペイ/AEON Pay/Alipay+/WeChat Pay

JCB と CPS は、本サービスの提供を通じて、店舗のキャッシュレス対応促進と業務効率化を支援するとともに、お客様の利便性向上と快適な決済体験の実現に貢献します。

<決済画面遷移イメージ>



NFCタグとは

近距離無線通信技術 (NFC: Near Field Communication) に対応した非接触型の IC タグで、スマートフォンをかざすだけで情報を読み取ることができます。カメラを起動して焦点を合わせて読み取る操作を必要とする QR コードに比べ、NFC タグでは、「かざすだけ」という、より簡易な動作だけでサービス利用が可能になります。クレジットカードで決済する場合、Apple Pay および Google Pay に対応済みのカード会社発行のカードのみが利用可能となります。

※Apple Pay は、Apple Inc.の商標です。

※Google Pay は、Google LLC の登録商標または商標です。

※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

JCBについて

JCB は、1961 年に設立し、日本発唯一の国際カードブランド運営会社として、JCB カードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業と JCB カードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客様やパートナー企業の皆様の期待にお応えする様々な事業を展開しています。(<https://www.global.jcb/ja/>)

CPSについて

CPS は、コード決済のゲートウェイ機能を提供する事業者です。CPS が提供する PAYTREE は国内外 50 種類以上のコード決済に対応し、189 万店舗を超える加盟店決済の処理を行っているマルチ決済ゲートウェイシステムです。複数のコード決済サービスをまとめて導入・管理ができるサービスとして、幅広い業種の加盟店様にご採用いただいております。(<https://www.canalpayment.co.jp/>)

以上